

旬花報

23号
 令和7年3月31日
 発行
 群馬県立女子大学
 同窓会事務局
 〒370-1193
 佐波郡玉村町上之手1395-1
 TEL:0270-65-8511
 URL:https://shiou-kai.com/



同窓会長
 野村 留美子

同窓生のみなさま、お健やかにお過ごしのことと思います。

日頃より同窓会活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

同窓会の紫桜会は同窓生相互の親睦を図り、母校の発展に協力することを目的として、平成十一年に設立され、今年で二十七年目を迎えます。

ここに「旬花報」二十三号をお届けできま

すこと、大変嬉しく思います。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を見合わせていた懇親会を、八年ぶりに開催することができました。懐かしい先生方や友人たちとの久しぶりの再会に、楽しいひとときを過ごすことができました。開催にあたって、ご尽力くださったすべての方々よりお礼申し上げます。これからも同窓会の輪がますます広がって、たくさんの方々が気軽に同窓会活動にご参加くださることを切に願っております。

同窓会カフェ

去る令和六年十一月三日、錦野祭二日目に同窓会カフェを開催しました。前日は激しい雨が降り天候を心配しましたが、当日はお天気も良く穏やかなカフェ日和となりました。

同窓会カフェは、同窓会活動や卒業生の活躍を広く知っていただく目的で、大学祭に合わせて毎年開催し、お茶やお菓子などを来場者に無料で提供しています。

今年度の来場者数は百五十人ほどで、卒業生の方々にもお越しいただきました。

「癒しのナチュラル空間」をテーマに飾り付けられた会場は、壁の四葉のクローバーや白い花のバルーンも可愛らしく、ちびっ子たちに好評でした。また、今回初めて、カフェのぼり旗を入り口付近に置きましたが、より一層カフェらしい雰囲気になりました。

会場で同時開催された美学美術史学科の卒業生による作品展では、それぞれの個性が光る素敵な作品が多数並び、来場者の方々もそれらの作品を眺めつつ、ゆったりとお茶を楽しんでいただけたようです。



美学美術史学科の卒業生による作品展



紫桜賞

同窓会の紫桜会では、文化、学術、スポーツおよび社会活動などの振興に努め、群馬県立女子大学の発展に寄与した現役の学生に対して、その功績を称えて毎年「紫桜賞」を授与しています。

今年度の紫桜賞は、「女子大パトロールの会」に決定しました。

「女子大パトロールの会」は、かつてJR新町駅から大学周辺にかけて、わいせつ事件が多発したことをきっかけに、全国初の学生が自主的に防犯パトロールを行うサークルとして二〇〇九年に結成されました。

現在、警察およびボランティアの方々との協力し、玉村町内のパトロールを実施している他、伊勢崎警察協議会への参加や玉村町議員との意見交換会への参加、また玉村町のフレッセイで、交通安全と特殊詐欺警戒の啓発活動にも意欲的に取り組みました。これまでの防犯および地域安全への貢献が高く評価され、令和六年十月十一日に防犯および地域安全功労者表彰の表彰式にて表彰されました。



紫桜会懇親会

四年に一度、オリンピックイヤーに行われてきた懇親会ですが、前回二〇二〇年は、コロナ禍により中止になりました。そのため、今回二〇二四年十二月七日土曜日は、八年ぶりの懇親会が盛大に行われました。

当日、会場であるホテルメトロポリタン高崎には、盛装をした五十五名の同窓生が三久再々集まってきました。今回は、卒業年度の近い方を同じテーブルに着いていただき、和気あいあいとした雰囲気の中で会を進めることができました。

大学からは塩澤寛樹学長を迎え、ごあいさつや大学の現状について、お話をさせていただきました。また、神山雄一郎先生、長沼清太郎先生にも参加いただき、思い出や現状の生活について語っていただきました。

今回の余興は、各テーブルでのくじ引きを行いました。当たった方には、花のプレゼントをし、一言いただきました。姉妹で当たった方もいて、大いに盛り上がりました。皆さんのお話を聞くと感じることが多く、大変刺激になりました。

開会から閉会まで、参加者の皆さんの協力もあり、滞りなく進行することができました。今回は、参加申込や事後アンケートをウェブ対応したり、席次を工夫したり、新しい試みを行ってみました。今回の反省をもとに、また次回も参加者の皆さんに楽しんでいただける企画をしたいと思っております。

四年後、皆さんの元気な顔を見られることを楽しみにしております。



参加者の方からの声



開催場所も値段もちよ
うと良かったです。
大学近くでの開催もど
うかなと思いました。



卒業生のみなさん、それから神山先生と長沼先生にお会いできてうれしかったです。県外から新幹線を利用して来てくれた同期がいてありがたいですね。高崎駅のホテルは遠方からも参加しやすいのでいいですね。



初めての参加でしたが、懐かしい顔触れとの再会や新しい出会い、先生や先輩方とのお話など楽しい会でした。



若い世代の方や、年代が違う方たちともっと交流すればよかったな、と思いました。同窓会ならではの異世代交流ってステキですね。



懇親会をとっても楽しみにしていました。懐かしい人たちに会えて、気持ちは学生時代に戻っていました。やっぱり県女のが大好きです。次回が待ち遠しくなっています。



告知方法が改善されるといいと思います。メールやSNSでも告知すると、もっと人が集まったのではないかなと思います。



編集後記

コロナが落ち着き、今年度は同窓会カフェに加え、懇親会も行うことができました。

カフェでは同窓会活動の写真や資料を提示しているのですが、今回のカフェでは同窓生らしい方がチラホラ来てくださいました。立ち止まり、写真の中に懐かしい方を見つけたら、資料をめくったりしている様子を見ると、やはり嬉しい気持ちになります。

同窓会活動に関わって四半世紀が過ぎました。同窓生が大学に戻っておられる「場」としての同窓会。今後どのように進んでいくべきか、皆さんからもご意見をいただけると幸いです。



参加者プレゼント

会場は車でも電車でもアクセスが良い場所でありがたく、開催時期も個人的にタイミングが良く、初めて参加することができました。着席式なもの落ち着いて食事でき、同じテーブルの方と初対面でもお話しできて楽しい時間を過ごせました。

